

たのはた

3

今日もみんなで
いただきまーす



県内唯一の中学校寄宿舎「若桐寮」(佐々木毅舎監長、寮生34人)が3月11日、閉寮式を迎えます。残り少ない寮生活では、食事時間や学習時間も学年を越えた友情をはぐくむ大切なひとときです。

主な内容	●ありがとう若桐寮	2ページ
	●村民バスが生まれ変わります	6ページ
	●男女共同参画プラン策定	8ページ
	●熱戦 村ミニバス大会	9ページ

ありがとう

41年の歴史に今、幕をおろす—

2010年

3月11日閉寮式



昭和44年6月。太平洋を望む菅原地区の高台に、中学校寄宿舎が誕生しました。中学生の遠距離通学対策に建築されたもので、最初の入舍生は60人。45年2月に「若桐寮」と名付けられたその寄宿舎は、小学校を卒業したばかりの生徒に寝食を共にする団体生活を体験させ、日に日にたくましく成長する生徒の生活を41年間にわたり支え続けてきました。

その若桐寮を巣立つていった中学生は約1700人。寮生たちにとって若桐寮は、第一の我が家であり、第一の学校でもありました。親元を離れて送った団体生活は、寮生たちを大きく成長させてくれました。

3月11日。若桐寮閉寮式。
若桐寮は閉寮しますが、寮生活を体験した皆さんの中には、寮生活で学んだことや仲間の存在が、きっとかけがえのない財産として残り続けるでしょう。

ありがとう、若桐寮

昭和43年9月	・寄宿舎工事着工
昭和44年6月	・寄宿舎(旧寮)完成
昭和44年10月	・第1回入舍式(舍生60人)
昭和45年2月	・寄宿舎父母会結成
昭和46年6月	・「若桐寮」と命名
昭和46年7月	・若桐寮「寮歌」制定 作詞作曲・中村怜教頭
昭和48年7月	・新寄宿舎建築工事着工
昭和49年4月	・新寄宿舎落成(定員260人)
昭和49年6月	・中学校実質統合
昭和49年7月	・統合による入舍式(舍生198人)
昭和50年4月	・若桐寮「新寮歌」制定 作詞・工藤哲(舍生) 作曲・柳沢清教諭
昭和51年5月	・日本建築学会賞受賞 員会に改称
昭和52年	・寄宿舎父母会をPTA寄宿舎委員会に改称
昭和54年4月	・寄宿舎に教頭(舍監長)配置
平成11年11月	・第1回若桐寮祭り開催
平成17年10月	・寄宿舎修繕のため一時閉寮
平成18年1月	・寄宿舎再開寮
平成21年4月	・第41回入寮歓迎式(寮生34人)
平成22年3月11日	・若桐寮閉寮式

若桐寮40年の歩み

昭和43年9月
・寄宿舎工事着工

昭和44年6月
・寄宿舎(旧寮)完成
・第1回入舍式(舍生60人)

昭和44年10月
・寄宿舎父母会結成

昭和45年2月
・「若桐寮」と命名

昭和46年6月
・若桐寮「寮歌」制定
作詞作曲・中村怜教頭

昭和48年7月
・新寄宿舎建築工事着工

昭和49年4月
・新寄宿舎落成(定員260人)

昭和49年6月
・中学校実質統合

昭和49年7月
・統合による入舍式(舍生198人)

昭和50年4月
・若桐寮「新寮歌」制定
作詞・工藤哲(舍生)
作曲・柳沢清教諭

昭和51年5月
・日本建築学会賞受賞
員会に改称

昭和52年
・寄宿舎父母会をPTA寄宿舎委員会に改称

昭和54年4月
・寄宿舎に教頭(舍監長)配置

平成11年11月
・第1回若桐寮祭り開催

平成17年10月
・寄宿舎修繕のため一時閉寮

平成18年1月
・寄宿舎再開寮

平成21年4月
・第41回入寮歓迎式(寮生34人)

平成22年3月11日
・若桐寮閉寮式

若桐寮
寮歌作詞 工藤哲
作曲 柳沢清

一 空を仰ぎし 高台に けだかく清く そびえたち 太平洋を のぞみつつ 団結の意氣 とどろかす
二 緑ゆたかな 田野畠に 自然の恵み みちあふれ 規律正しき 伝統を 日に日に受けて 刻みゆく
我ら田野畠 若桐寮

三 二百余名の 若人の すこやかな夢を 結びつ 永久に変わらぬ 友情を はてなき未来 誓い合う 我ら田野畠 若桐寮

1日の生活時程（夏型）

<朝>

- 6:30 起床
6:35 点呼、清掃
6:45 洗面
7:00 係活動（朝食準備）
7:10 朝食、朝会
7:30 登校準備
8:00 登校

<夜>

- 下校～18:20 自由時間
18:20 点呼
18:30 係活動（夕食準備、リーダー会など）
18:50 夕食、夕会
19:20 自由時間（入浴など）
19:50 学習準備
20:00 学習
21:30 就寝準備
21:45 消灯
(希望者は延長学習)

■寮生の推移

年度	人数(人)	年度	人数(人)	年度	人数(人)	年度	人数(人)
昭和 44	60	昭和 54	136	平成元	169	平成 11	88
45	51	55	167	2	164	12	93
46	60	56	189	3	131	13	79
47	52	57	208	4	121	14	70
48	45	58	179	5	120	15	57
49	198	59	170	6	125	16	56
50	166	60	187	7	118	17	49
51	168	61	189	8	117	18	54
52	163	62	203	9	106	19	47
53	163	63	189	10	106	20	44
※ 49年は4月時点37人。新寄宿舎完成により7月から198人							21 34

「若桐寮閉寮記念文集」

1月31日で申し込みを締め切りましたが、若干の残部があります。申し込みを忘れた人や希望する人は、中学校寄宿舎（☎34-2001）に連絡してください。

同じ釜の飯を食べ

昭和44年6月、2年生の時に入寮しました。その時は池名と七瀧、猿山の生徒60人での寮生活でした。1年生の時は池名から羅賀まで徒步で1時間以上かけて通学していました。寮に入つてからは、土曜日の午前中の授業が終わると徒步で家に帰り、日曜日の夕方には寮に戻っていましたが、それでも毎日の通学時間が短くて天国でした。

高校、短大などを経て役場に入りました。それから32年間、寄宿舎の栄養士を務めています。寮生が食事を食べ残す姿を見て、自分も中学生のころは食べ物への感謝の気持ちがなかたなあと、逆の立場になつて感じます。

栄養士を頑張つてこられたのは、寮生たちからの「おいしい」という一言。でも、嫌いなものをもっと食べさせるように工夫すれば良かつたかなとちょっと反省もしています。

もうすぐ閉寮。献立を考え料理を作り、寮生が「おいしい」と言つてくれる毎日がなくなるのは寂しいです。でも、寮で育つた子どもたちはどこに行つても大丈夫だと確信しています。



昭和45年度卒寮
(現:寄宿舎主任栄養士)
佐々木貞子さん
(55歳・明戸)

寄宿舎で2年間の寮生活

栄養士32年。「おいしい」の一言で頑張れた

昭和57年度卒寮

畠山 香さん
(42歳・羅賀)



夜食のおにぎりの味、今でも忘れない

できれば卒業まで寮にいたかった

畠山 拓海君
(2年)



親に勧められて入寮して、2年間寮で生活しました。最初は緊張していたけど先輩が気軽に話しかけてくれて、緊張もすぐにとれました。みんな優しい先輩たちだったので、寂しいとか大変だとは感じない2年間でした。できれば卒業するまで寮にいたかったけど、寮での2年間は、これからとても役に立つと思います。

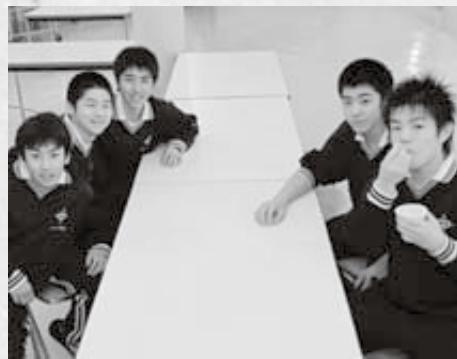
わたしが入寮していたころは人数が多く、4階まですべての部屋を使い、1部屋も4人ずつでした。いいことも悪いこともたくさん覚えました。でも、全部がいい勉強だったと思います。よく友だちとおしゃべりしながら洗濯をしました。そして、夜食で食べたおにぎりの味は今でも忘れられません。

拓海に入寮を勧めたのも、自分が寮に育てられたという思いがあり、子どもにも経験させたかったからです。卒業まで寮生活ができるのは残念ですが、大きく成長できたと思います。

若桐寮、あの日あの時…

- ①土曜日の昼食で焼き肉を食べる寮生たち。徒步帰宅という行事もあった（昭和63年）
- ②夜の点呼の様子（平成5年）
- ③夕食の様子（平成5年）
- ④雪が降ったときは3年生が自動的に除雪作業を行った（平成8年）
- ⑤毎日の学習時間。3年生は高校受験に向けて学習に励む





自由時間に食堂で過ごす寮生たち
(左から2番目が吉塚君)

平成21年度 前全寮長

吉塚 雄志君
(3年)

平成3年度卒寮

佐々木 大さん
(33歳・島越)



僕は3年生から寮に入ったので、1年しか寮生活を送ることができませんでしたが、たくさん思い出と友だちができました。1、2年生のころは寮生がとてもうらやましく、学校で友だちが寮の話をしているのを聞くたびに「楽しそうだな。僕も入りたいな」と思っていました。

寮での生活は、時間が決まっているので、時間を意識して行動できるようになりました。これは、今後の生活でとても役立つと思います。たった1年だったけど、おいしいご飯や舍監の目を盗んで友だちと話した学習時間など、いろいろ思い出があります。

もうすぐ閉寮。友だちと別れるのは悲しいけど、寮で学んだことをこれから生かしたいです。一緒に生活に生かしたいです。一緒に生활したみんな、本当にありがとうございました。

たくさんの思い出と友だちができた 寮で学んだことをこれから生かしたい

優しい先輩に囲まれて楽しい寮生活

若桐寮での生活が大人に変わった第一歩だった

わたしの寮生活は、実家が旅館業をしていたこともあり、さほど不安もなくスムーズに入寮することができたと思います。上下関係の厳しさも多少は覚悟していましたが、優しい先輩たちに囲まれて楽しい寮生活を送りました。また、先輩たちには、規則違反などもたくさん教えていただきました。

中学校を卒業し、高校は下宿生活でしたが、寮生活の経験もあつたためか逆に家に帰ると寂しく感じるときもありました。

「思春期に少年から大人に変わる」まさに若桐寮での寮生活が大人に変わった第一歩だったと思います。

残念ながら、これから子どもたちに寮生活を体験させることはできなくなりました。わたしにできることは、寮生活の経験を生かしながら伝え、自分自身も向上していくことだと思っています。ありがとうございます。若桐寮。先生方、お疲れさまでした。

インタ



⑤



④



③

4月1日、村民バスが生まれ変わります

「たのはた・総合バス」

出 発 進 行 !!

4月1日から
タノくんバスを運行

中学校着は8時ごろ
帰り最終18時30分ごろ

村地域公共交通活性化協議
会は、平成20年度に村の公共交通
の改善に関する計画を策定し、21年度から村民バスの
利用促進などに取り組んでい
ます。22年4月からは、これ
まで運行していた村民バスに
新たにスクールバスの役割も
持たせた『たのはた・総合バ
ス（愛称..タノくんバス）』
を運行します。

通学便は無料
小中休校日は運休

タノくんバスは、朝1便、
午後3便の運行で、誰でも無
料で乗車することができま
す。ただし、土日祝日など、
学校の休校日は運休になりま
す。詳しい時刻表は、今月中
旬に配布する「たのはた・お
かけガイドブック」をご覧
ください。

また、学校行事に併せて運
行ダイヤが変わることもあり
ます。運行ダイヤの変更は、
防災行政無線などでその都度
お知らせしますので、確認の
上利用してください。

タノくんバスは、主にスク
ールバスとして運行します
が、村民バスの役割も兼ね備
えていますので、高校生や一
般の人も利用することができます。

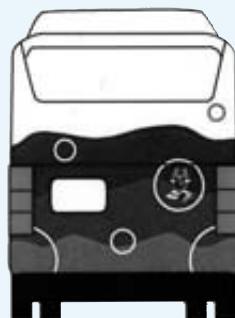
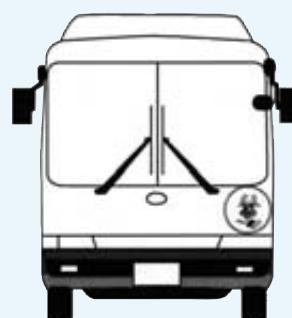
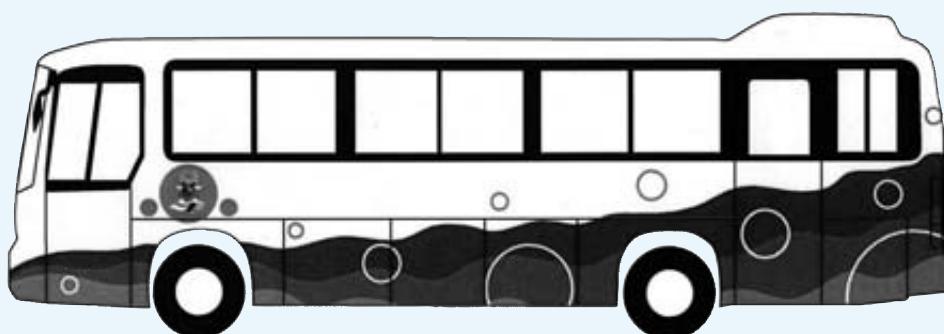
朝は、午前8時ごろに中学
校に到着するように運行時間
を組んでいます。小学校低学
年が乗車することを考慮し、
始発から小学校までは40分以
内的運行時間になるようにし
ました。

また、午後は3時30分ごろ、
5時ごろ、6時30分ごろに小
学校や中学校を出発する3便
を運行します。学年によつて
違う下校時刻に合わせた設定
としています。

4月からのバス通学に向
け、乗車するバス停の場所確
認などをお願いします。
※岩泉町・普代村方面への路
線も運行します。田野畠村
外への路線は、これまでど
おり有料（料金の変更はあ
りません）になります

◆問い合わせ先：政策推進課
(☎34-2111 内線65)

「タノくんバス」は
こんなデザインです



田野畠の海と波、山と風をイメージしたバスが
「タノくんバス」です

くるもん号と記念撮影する
若桐保育園児たち（資料写真）



協働バスに参加してください

村内外の高校に通学する高校生を持つ保護者有志で「たのはた・高校生通学バス運営協議会」を組織しています。この協議会は、村内のバス事業者との協議・委託によって通学に必要なバスを運行しています。

運行時刻や経路、運賃などの運行方法は毎年協議会で話し合って決定し、より使いやすい通学手段の確保を実現しています。

本年度は1日1往復で、岩泉高校まで1ヶ月1万5千円～2万円程度、田野畠校まで5千円～1万円程度で運行しています。

中学校卒業を控えている保護者の皆さんに、今月中旬参加希望を伺う予定です。

高校への通学バスを協働運行

くるもん号の運行を一部変更

4月1日から、予約運行交通「くるもん号」の運行が一部変更になります。

◆西地域の運行が変わります

岩泉方面へは「タノくんバス」が週3回運行します。それに併せて、くるもん号は村内だけの運行にし、1日3往復にします。

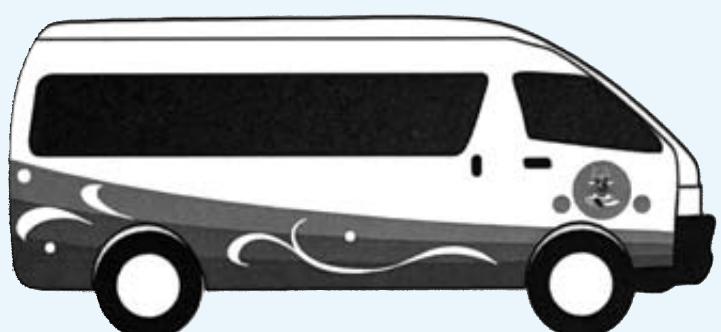
◆和野地区は東地区から西地区へ変更

これまで、和野地区は東地域でしたが、学区区分に合わせた方が分かりやすいという意見がありました。4月1日からは西地区になりますので、注意してください。

岩泉方面はタノくんバスが運行



たのはた・総合バスの愛称
「タノくんバス」は、小中学生
の投票で決定しました



男女が共に認め合い、支え合う地域を目指して

男女共同参画プラン 5カ年の目標を策定

村は、共に認め合い・支え合う、家庭・職場・地域・村づくりを目指し、「たのはた男女共同参画プラン」（5カ年）を策定しました。このプランに基づいて、さまざまな男女共同参画施策を開発し、男女が共にいきいきと暮らせる村づくりを進めます。

男性も女性もお互いに対等なパートナーとして、その個性と能力を十分に發揮し、あらゆる分野で共に協力し責任を持つて行動することを「男女共同参画」といいます。

「男は仕事、女は家庭」や、「男なら泣くな」、「女はしとやかに」などといった考え方は、社会的につくれた性差です。

この性差によって、さまざまな弊害が起きていることに皆さんに気付いていますか。男性に多いといわれるうつ病や自殺、地域社会への女性の参画困難、高齢女性の貧困などがその例ともいわれています。このような弊害をなくしていくため、住民と行政が一緒になって男女共同参画を推進することが必要です。

4つの基本目標を推進

わたしたちがサポート!! 「スマイルはあの会」を結成



意欲的な活動を目指す会員の皆さん
(左から似内会長、佐藤さん、中村さん)

県認定男女共同参画サポーターで構成する「スマイルはあの会」(似内多美子会長)が2月24日に結成されました。会員は似内多美子会長、中村イスさん、奥地シミさん、戸由孝子さん、佐藤智佳さんの5人。それぞれが県の男女共同参画サポーター養成講座を修了し、男女共同参画の推進策について検討しています。

サポーターの会では、本プランの推進をサポートするとともに、住民の皆さんが男女共同参画について理解を深められるよう、出前講座の開催や広報などの情報提供をすることにしています。

◆問い合わせ先…政策推進課 (☎34-2111 内線64)

社会がつくった男女差の解消
男性も女性もお互いに対等なパートナーとして、その個性と能力を十分に發揮し、あらゆる分野で共に協力し責任を持つて行動することを「男女共同参画」といいます。

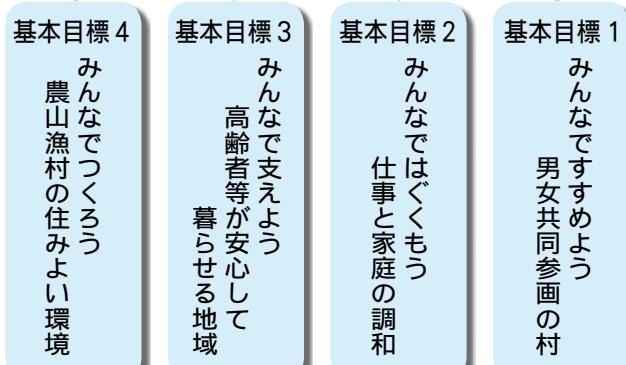
「男は仕事、女は家庭」や、「男なら泣くな」、「女はしとやかに」などといった考え方は、社会的につくれた性差です。

プランは、村民の皆さんから協力をいただいた意識調査の結果や委員の意見を基に作成。目指す基本理念や推進する4つの基本目標、具体的な施策などで構成しています。

また、審議会委員などへの女性の登用率(20%)や男性の育児休暇取得率(4%)など、具体的な目標指標を設けて5年間の推進状況を確認し、公表することにしました。

■たのはた男女共同参画プランの体系図

～基本理念～
男女が共に認め合い・支え合う、
家庭・職場・地域・村づくり





相手の守りをくぐり抜けゴールに迫る選手たち

村ミニバスケットボール大会

19チームが 熱戦繰り広げる



（工藤優会長）主催の「第8回村ミニバスケットボーリ大会」は1月30日、田野畠小体育館で開かれ、真冬の体育館が選手と応援団の熱気に包まれました。

小学校統合前、最後の大大会となつた今回は、本村と岩泉町内の小学校から19チーム167人の選手が参加。田野畠中男女バスケットボール部員が、審判や補助員など大会運営に協力して大会を盛り上げました。

試合の結果、男子の部は「田野畠STRONG」（田野畠小）、女子の部は「浜

■個人賞（敬称略）

	男子（学校）	女子（学校）
最優秀選手	大澤 翔（田）	佐藤 空（浜）
優秀選手	町平 紅葉（田）	佐々木未来（浜）
	有谷 拓夢（机）	中里 志保（田）
	有谷 宇貴（机）	畠山 果林（田）
	菊池 領太（沼）	大泉 南実（島）
	熊谷 和志（島）	根木地利佳（羅）

SIX（浜岩泉小）がそれぞれ優勝しました。また、最優秀選手には大澤翔君（田野畠小）と佐藤空さん（浜岩泉小）が選ばれました。大澤君は「チームが優勝できて良かったです」と笑顔。佐藤さんは「チームみんなで優勝することができます。中学校でも頑張ります」と決意を話していました。最優秀選手と優秀選手に選ばれた選手（左表）には、田野畠ライオンズクラブの佐藤辰男会長からメダルが贈られました。

■備品（助成額250万円）

備品名	金額(円)
デジタル複合機	483,000
ノートパソコン	155,400
プリンター	34,125
プラズマテレビ	262,500
DVDレコーダー	68,250
除雪機	722,400
サイクロンクリーナー	59,640
カラオケシステム	239,400
石油ストーブ	21,000
折りたたみいす	187,425
テーブル	309,750
合計	2,542,890

■公民館（助成額1120万円）

建築費	18,795,000円
宝くじ助成	11,200,000円
県総合補助金	3,800,000円
村補助金	1,900,000円
自治会負担金	1,895,000円

尾肝要自治会（向川原巖会長、24世帯）は、財自治総合センターの宝くじ助成金を利用して、地区公民館と同自治会では、助成金1370万円を受けて、地域の活性化や交流をさらに推進するための公民館を新築しました。また、高齢者世

帶の除雪支援活動のための除雪機など備品11点も併せて整備しました。整備した公民館と備品は、地域の行事や幅広い活動に利用され、コミュニティーアクティビティ活動の推進に役立たれます。公民館整備は、岩手県総合補助金380万円の助成も受けています。

宝くじ助成

尾肝要自治会に1370万円



完成した公民館。床面積約150平方メートル

鹿踊の伝統を後輩に引き継ぎ

田野畠小（松村仁校長、児童75人）は2月13日、同校体育館で菅窪鹿踊の引き継ぎ発表会を行い、6年生から4・5年生に鹿頭や太鼓などが引き継がされました。

同校の鹿踊は、菅窪鹿踊保存会（畠山務会長）の指導を受け、30年間にわたり継承活動を行ってきました。

新リーダーの大木岳斗君（5年）は「鹿踊が好きなのでリーダーに立候補しました。これからは僕たちが、田小の伝統を守っていきたいです」と決意を話していました。



引き継ぎを終え、練習してきた鹿踊を舞う4・5年生



真剣なプレーの中に珍プレーも飛び出した大会の様子

ソフトバレー大会で村民交流

村教育委員会主催のソフトバレーボール交流大会は2月14日、アズビィ体育馆で開かれました。7回目の開催となる今年は、8チーム44人が参加し、熱戦を繰り広げました。会場は、珍プレー好プレーの続出に歓声と笑い声に包まれていました。

金澤悦子さん（43）＝和野＝は「準優勝できてうれしいです。来年は参加チームが増えて、もっと盛り上がる大会になればいいですね」と話していました。試合の結果「リフレッシュ」が優勝を飾りました。

机小が最後のスキー教室行う

机小（畠山文雄校長、児童26人）では2月10日、久慈市の平庭高原スキー場で最後のスキー教室を行いました。同校のスキー教室は平成5年から始まり、今年で18回目。4つのグループに分かれゲレンデに滑り出した児童たちは、思い思いのシュプールを描いていました。

有谷美晴ちゃん（1年）は「初めてのスキーは面白かったです」と笑顔。道下遼君（6年）は「最後のスキー教室だったけど、また家族で来たいです」と話していました。



インストラクターの指導を受けながら慎重に滑る机小の児童たち



「読書は好きです。ジャンルは選ばず何でも読みます」と話す三浦君

三浦君が県読書標語で奨励賞

県読書推進運動協議会が昨年秋に募集した「読書推進標語」に、三浦基誠君（島越小5年）の作品が入賞しました。

県内から936作品の応募があった標語の中から最優秀賞1作品、優秀賞2作品、奨励賞7作品が選ばれ、三浦君の作品「テレビ消し 家族みんなで エコ読書」は奨励賞を受賞しました。

三浦君は「本も好きになるし、エコにもなるので、村内の人もテレビを消して読書をしてほしいです」と話していました。

みそとそば作りで女性が交流

村女性団体協議会（似内多美子会長）は2月18日、アズビィホールで実践活動交流会を開きました。交流会には約50人が参加し、手打ちそばや田舎みそ、赤飯つくりなどを楽しみ、交流を深めました。

牧原千奈実さん（31）＝大芦＝は「初めてのことばかり。そばの材料を混ぜる加減が難しいです」と真剣なまなざし。

似内会長は「村内の経験豊かな先輩方に教えてもらいました。地産地消の活動にもつなげていきたいです」と話していました。



そば打ち体験をする参加者たち



実技講習で実際に丸太を切る受講生

チェーンソー講習で技術学ぶ

村森林組合では2月23、24の両日、アズビィ楽習センターを会場にチェーンソー講習会を行いました。森林内での伐採作業など、就労に必要な資格取得支援を目的に開催したもので、24人が実技を交えてチェーンソー操作方法などを学びました。

畠山英さん（16）＝七滝＝は「チェーンソーを使うのは初めてです。メンテナンスなど覚えることが多くて大変です。取り扱いを間違えると危険だということも分かりました」と真剣な表情で受講していました。

その他のお知らせ



交通事故相談を受け付け

県民生活センターでは、交通事故で生じた賠償問題などの相談を受け付けています。相談は無料ですることができます。

- ◆受付日時…月～金曜日（祝日除く）午前9時～午後5時30分
- ◆場所…県立県民生活センター（盛岡市中央通3-10-2）
- ◆問い合わせ先…県立県民生活センター（☎019-624-2209）



HIV・肝炎検査ができます

宮古保健所では毎月1回、HIV抗体検査と肝炎検査を行っています。検査日に合わせ骨髓バンクの登録も行っています。

- ◆実施日…3月23日(火)
- ◆受付時間…
HIV・肝炎 午前9時～10時
骨髓バンク 午前10時～11時
- ◆場所…宮古地区合同庁舎（宮古市五月町1-20）
- ◆その他…前日までに予約してください。検査や相談は匿名で受けすることができます
- ◆申し込み・問い合わせ先…宮古保健所（☎0193-64-2218）



農業担い手育成など支援

農地の活用により、担い手の育成や収益性の高い産地づくりを目指し「宮古地方農地再生・活用対策会議」を設置しました。

- 担い手育成や産地づくりを総合的に支援しますので、気軽に相談してください。
- ◆問い合わせ先…宮古地方振興局農政部（☎0193-64-2214）

人口と世帯

2月1日現在（）は前月比
人口 4,034人（-9）
男 1,978人（-4）
女 2,056人（-5）
世帯1,450世帯（±0）

火災

（1月21日～2月19日）
火災の【今月】 0件
発生件数【今年】 0件
無火災の連続
記録（2月19日現在）110日



農業入門塾の受講者募集

県立農業大学校では、農業に関心がある人を対象に「いわて農業入門塾」を開催します。農業の知識や野菜栽培方法の研修に参加しませんか。

- ◆募集定員…70人
- ◆募集期間…3月8日(月)～4月5日(月)
- ◆申し込み方法…住所、氏名、年齢、性別、連絡先、農業体験の有無、就農希望の有無、農用地の有（面積）無を記入して、官製はがきかFAXで申し込んでください
- ◆場所…県立農業大学校
- ◆開講日…5月8日(土)～10月23日(土) 毎週土曜日
午後1時～3時30分
- ◆経費…10,000円（教材費、損害保険料）
- ◆内容…野菜栽培の講義（5回）と栽培実習（25回）
- ◆申し込み・問い合わせ先…県立農業大学校・農業研修センター（〒029-4501 金ヶ崎町六原蟹子沢14 ☎0197-43-2107）



国家公務員採用試験を実施

人事院では、国家公務員採用I種試験およびII種試験（いずれも大学卒業程度）を実施します。申込用紙の請求や詳しい内容はホームページを閲覧するか下記に問い合わせてください。

I種試験

- ◆願書受付期間…4月1日(木)～8日(水)

II種試験

- ◆願書受付期間…4月12日(月)～21日(水)

第1次試験

- ◆第1次試験…5月2日(日)

共通事項

- ◆その他…インターネットでも受け付けていますが、受付期間が異なりますので、ホームページで確認してください

- ◆問い合わせ先…人事院東北事務局第二課試験係（☎022-221-2022、ホームページ <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>）



ひきこもり家庭教育を開催

- ◆日時…3月10日(水)
午前10時～正午
- ◆場所…宮古保健所（宮古市五月町1-20）
- ◆申込期限…2月16日(火)
- ◆申し込み・問い合わせ先…宮古保健所（☎0193-64-2218）

3月の無料法律相談

- ◆期日…3月4日(木)、11日(木)、18日(木)、25日(木)
- ◆時間…午前10時～午後3時
- ◆場所…宮古市役所
- ◆申し込み…宮古市市民相談室（☎0193-62-2111）



お知らせ

村からのお知らせ



小中学生の医療費を助成

【生活福祉課】村は、平成21年4月から就学前の乳幼児の医療費助成に加え、小学生と中学生の自己負担分の医療費を助成しています。

◆対象…小学生、中学生

◆助成期間…就学時から15歳に達した年度の3月31日まで

◆所得制限…なし

◆対象となる医療機関…保険医療機関および保険薬局

◆給付方法…医療機関窓口で医療費自己負担分を支払い、その後に役場窓口で申請

◆申請方法…役場窓口で申請書に記入

◆申請に必要な物…医療費の領収書、健康保険証、保護者名義の金融機関口座番号、印鑑

◆申請・問い合わせ先…生活福祉課（☎34-2111 内線25）

小学校の「閉校式」、「思い出を語る会」を開催

3月末で閉校となる各小学校の「閉校式」、「思い出を語る会」が開催されます。また、4月の小学校統合を記念した小学校統合記念誌を各世帯に無償配布しますのでご覧ください。

◆沼袋小……3月6日(土) 閉校式 13:00～13:40 (同校体育館)
語る会 14:00～16:30 (同校体育館)

◆浜岩泉小…3月13日(土) 閉校式 10:00～11:00 (同校体育館)
語る会 12:30～15:00 (羅賀荘)

◆島越小……3月20日(土) 閉校式 10:00～11:10 (同校体育館)
語る会 12:30～15:30 (羅賀荘)

◆机小……3月20日(土) 閉校式 13:30～14:30 (同校体育館)
語る会 15:00～17:30 (同校体育館)

◆羅賀小……3月21日(日) 閉校式 10:00～11:00 (同校体育館)
語る会 11:30～15:00 (同校体育館)

◆田野畠小…3月21日(日) 閉校式 12:10～13:00 (同校体育館)
語る会 13:40～15:30 (同校体育館)



古くなった消火器は更新を

【消防田野畠分署】老朽化した消火器は、破裂事故の危険があります。古くなった消火器は早めに更新や破棄をしましょう。

消火器を廃棄するには…

- ①ごみとして廃棄できません
- ②消防署では引き取りません
- ③消火器を販売している業者に

新しい消火器の購入と引き替えに引き取ってもらう（業者により手数料や出張料が必要になる場合もあります。事前に確認をしてください）

- ④消火器を点検・販売している業者に、リサイクルシール代金や手数料を払って引き取ってもらう（参考価格1,000円。業者に確認してください）



- ◆問い合わせ先…消防田野畠分署（☎34-2100）



「空き屋バンク」に登録を

【政策推進課】住居として使用していない家屋などのうち、賃貸借や売買が可能な物件の情報を寄せください。

寄せられた情報は「空き屋バンク」に登録し、移住・定住希望者などへ紹介するために利用させていただきます。

- ◆問い合わせ先…政策推進課
(☎34-2111 内線64)



春の火災予防運動実施中

【消防田野畠分署】3月1日から7日まで「消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子」をスローガンに、春の全国火災予防運動を展開します。

全国的に火災によって多くの死傷者がでています。火災を早期発見するためにも、住宅用火災警報器を設置しましょう。設置したときは、届出書を田野畠分署に提出してください。

◆住宅防火の3つの習慣…

- ①寝たばこは、絶対やめる
- ②ストーブは、燃えやすい物から離れた場所で使用する
- ③ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

◆4つの対策…

- ①逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置する
- ②寝具などからの火災を防ぐため、防炎製品を使用する
- ③火災を小さいうちに消すため、消火器などを設置する
- ④高齢者や体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる

- ◆問い合わせ先…消防田野畠分署（☎34-2100）

はまなす 掲示板

はまなす号巡回カレンダー

期間：3月3日(水)～12日(金)

◆はまぐくコース（羅賀・机・北山方面）

月 日	場 所	時 間
3月4日(木)	平井賀郵便局付近	12:15～12:45
	羅賀小学校	13:30～13:50
11日(木)	机保育所	11:10～11:30
	北山地区総合センター	12:20～12:50

◆たんぽぽコース（島越・浜岩泉方面）

月 日	場 所	時 間
3月3日(水)	島越駅	9:30～10:00
	島越小学校	10:40～11:00
10日(水)	佐藤進氏宅付近	12:45～13:15
	浜岩泉小学校	13:55～14:10
11日(木)	島越児童館	10:05～10:20

◆おきなぐさコース（沼袋・甲地方面）

月 日	場 所	時 間
	沼袋保育所	11:10～11:30
3月12日(金)	甲地公民館付近	12:20～12:50
	沼袋小学校	13:35～13:55

読書ボランティアグループ「ぐるんぱ」（熊谷勤巳会長）では、一緒に活動していただけた会員を募集しています。読み手と聞き手が本をとおして豊かな時間を分かち合える読み聞かせ活動。一緒に楽しんでみませんか。

◆問い合わせ先…ぐるんぱ事務局（教育委員会内☎34-2226）

カッコウの卵は誰のもの
東野 圭吾 著



隠し事のある父は才能のある娘の幸せを願っていた。だが親子の愛情に揺さぶりをかけるような事件が起こる。覚悟を決めた父は試練にどう立ち向かうのか…。

陰陽師 天鼓ノ巻
夢枕 猛 著



平安の都で起きる怪しい事件の数々。若き陰陽師・安倍晴明と笛の名手・源博雅が、幽鬼たちが引き起こす怪事件を鮮やかに解決。「瓶博士」ほか全8編収録。

新着図書
ご案内

ぜんそく・アトピー・花粉症がすっきり治る
知恵とコツ 水嶋 丈雄 監修



ぜんそく・アトピー・花粉症を改善する民間療法がまるわかり。症状に効く特効食材や簡単レシピ、ツボ刺激など、家庭で気軽にできる知恵とコツが満載。

みんなの ひろば

「みんなのひろば」は、皆さんから寄せていただいたお便りやイラストを紹介するコーナーです。広報クイズの答えと合わせて、広報の感想や日々の出来事、イラストなどをはがきに書いて送ってください。寄せられた作品は、スペースが許す限り、ここで紹介したいと思います。

◆投稿するときの注意…

- ①はがきの表には…住所、氏名、年齢、電話番号を書いてください。ペンネームや匿名での掲載を希望する人は、その旨を付け加えてください
- ②はがきの裏には…クイズの答えと一緒にストや感想などを書いてください
- ③営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体を中傷するものは掲載できません
- ④感想など、長い文章の場合、

叶わぬと知りつつ今年も願い事
二つ三つして神に手合わす
歌会の余韻を曳きて帰り来ぬ
二年半振りを曳きて帰り来ぬ
雪積む庭へ撒きやる餌に寄る雀
次次と来て一せいに発つ
面影は脳裡に在れど戦友らの
名を忘れ行く老いを寂しむ

工 藤 香世
田子内 亜樹
九里 拓洋

文芸 今月の歌

2月詠草から
こだま短歌会

広報クイズ

問題の答えを、はがきに書いて、役場政策推進課(3月19日まで)にお送りください。正解者の中から抽選で5名様にプレゼントが当たります。

Q1 3月11日で40年の歴史に幕を下ろす若桐寮。これまでの寮生は何人?

- A) 約1,700人
- B) 約2,700人

Q2 4月1日から運行する「たのはた・総合バス」の愛称は?

- A) くるもん号
- B) タノくんバス

Q3 3月は各小学校で閉校式。一番最後に閉校式が行われるのは?

- A) 羅賀小学校
- B) 田野畠小学校

■前号の正解

Q1→B、Q2→A、Q3→B

■当選者(敬称略)

大澤力ヨ(羅賀)、熊谷正初(猿山)、熊谷タマ(花巻市)、武藤甲子代(埼玉県)、丹羽明仁(愛知県)

おめでた おくやみ

(平成22年1月届け出分)

(一部敬称略)

口生まれた赤ちゃん

川原 佳純(かすみ)ちゃん
=敦士・ゆかり=浜岩泉
熊谷 二胡(にこ)ちゃん
=宗矩・美穂子=田代

■ご冥福をお祈りいたします

橋 ヨネ(91) 真木沢
箱石 リヨ(88) 島 越
熊谷 富哉(88) 甲 地
三浦 雪枝(41) 島 越
中崎 正勝(58) 羅 賀
東井キクエ(83) 田野畠
齋藤 節子(81) 田野畠
工藤 チエ(86) 島 越
工藤 政弘(73) 島 越

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口にお申し出ください

「田野畠むらづくり基金」への寄付状況 788万1,149円

(2月19日現在)

192件(村内52件、県内69件、県外71件)
「田野畠むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧いただか、政策推進課(☎34-2111 内線64)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間: 3月1日(月)~3月23日(火)

月日	曜	行事	場所	時間	問い合わせ先 【情報の公開】
3月 1日	月	固定資産税4期納期限			税務会計課 (内線31)
4日	木	岩泉高校田野畠校卒業式	田野畠校体育館	10:00~	岩泉高校田野畠校 (☎34-2052)
11日	木	中学校寄宿舎巣立ち式	中学校寄宿舎	14:30~	中学校寄宿舎 (☎34-2001)
		中学校寄宿舎閉寮式		16:00~	
12日	金	中学校卒業式	中学校体育館	9:30~	田野畠中学校 (☎34-2301)
13日	土	田野畠児童館卒園式 島越児童館卒園式	各児童館	9:00~ 10:30~	田野畠(☎34-2150) 島越(☎33-2069)
14日	日	沼袋保育所卒園式 若桐保育園卒園式 浜岩泉児童館卒園式	各児童館・保育所	9:00~ 9:00~ 10:00~	沼袋(☎34-2553) 若桐(☎37-3577) 浜岩泉(☎33-2220)
18日	木	机小学校卒業式	机小学校体育館	10:00~	各小学校
19日	金	田野畠・沼袋・羅賀・浜 岩泉・島越小学校卒業式	各小学校体育館	10:00~	
23日	火	乳児健診	健診センター	13:00~ 15:30	保健医療センター

役場 ☎34-2111 / 教育委員会 ☎34-2226 / 診療所 ☎33-3101 / 保健医療センター ☎33-3102

各小学校閉校式の日程は13ページに掲載しています

はがき (表) の記入例 です	0288407	田野畠村田野畠 143-1
	34-12111 000(6歳 00	田野畠村田野畠 北山太郎 00-00-0 34-12111 内線64
		田野畠村田野畠 政策推進課 あて

埼玉は一時5月のような陽気になり、暖冬かなあと思っていたら、また冬に戻ったように寒くなりました。

広報たのはた、1月号からずっとカラーになるのかなあとthought…でも今回(2月号)の感じが新聞らしさが出ているように思います。

小学校の統合による閉校は寂しいですが、これが時代の流れなんでしょうかね。

中村志会之助さん(埼玉県)

どこの市町村でも燃やせるごみの減量に努力しています。わたしの住んでいるところでは、混ぜればごみ、分ければ資源の精神で、細かく分別しています。

古着(シャツ、コートなど)や古布(シーツ、タオル、毛布など)は資源布として出します。

入れる袋は3種類で、入れるものもそれぞれに指定されています。

最初は大変でしたが、慣れるところが当たり前と思えるようになります。

武藤甲子代さん(埼玉県)

◆あて先・問い合わせ先:
〒028-8407
田野畠村田野畠
143-1
政策推進課
あて
34-12111
内線64

一部添削させていただく場合があります

★仕事は？

特別養護老人ホーム寿生苑に介護員として勤務して、もうすぐ1年になります。皆さんの笑顔を見ることがやりがいです。その笑顔がなかったら、この仕事は続けられないなあって思います。

★休日は何をしていますか？

起きていれば家の手伝い。でも、寝ていることが多いかなあ(笑)。

★理想の男性のタイプは？

さわやかで明るくて、思いやりのある人。芸能人でいうと坂口憲二さんみたいな人がいいですね。

★今、頑張っていることは？

やっぱり仕事です。介護福祉士の資格も取得したいので、そのためにも一生懸命学びたいです。それと、小学生の時から好きで続けている甲地鹿踊。大人になるにつれ、ますます好きになってきました。

★最後に一言お願いします！

たくさんの元気なお年寄りにお会いできるのを楽しみにしています。それと、甲地鹿踊に興味がある皆さん、楽しいから一緒にやりませんか！



吉塚令子さん (21) =甲地＝



わが家の
アイドル

121

三上結楽ちゃん (1歳4ヶ月)

父・大貴さん、母・千歩さん=浜岩泉=

お兄ちゃんが大好き。いじめられてもいつもそばにくつっています。とても活発で元気のいい子です。できるだけ女の子らしく育ってほしいな。

お母さんから
のひとこと



藤島望桜ちゃん (1歳3ヶ月)

父・大介さん、母・美幸さん=甲地=

音楽が大好きでお兄ちゃんと一緒に踊っています。いつも動き回っている子です。このまま元気で、活発な子に育ってほしいです。

快く取材に協力していただいた皆さん、そして広報を読んでいただいている皆さん、今月も無事に発行することができました。本当にいつもありがとうございます▼若桐寮が40年の歴史に幕を下ろします。これまで巣立った寮生は約1700人。きっと村内外のさまざまな場所で皆さんが活躍しているんですね。わたしも今からちょうど20年前に若桐寮を卒寮しました。おいしかった♪飯、友だちと遊んだ中庭、勉強するふりをしていた机、みんない思い出です▼今月は各小学校で閉校式。わが母校も134年の歴史を終えようとしています。小学校で学んだことやPTA活動は、忘れることができない一生の思い出になります。でも心配事が一つ。涙もろいわたしが、村内各学校の閉校式や卒業式を無事に取材することができるかなあ；▼みんなの広場は、皆さんからのお便りやイラストを紹介するコーナーです。ぜひ手紙やイラストを添えて、クイズに応募してくださいね。